



広報

# と き わ

第23号



発行 人と地域が輝く常盤協議会  
 連絡先 草津市志那中町 111-1(常盤まちづくりセンター内)  
 TEL・FAX 568-0001  
 E-mail tokiwa@machikyou.jp  
 ホームページ <http://www.kusatsu.or.jp/machikyou/tokiwa/>

## 人と地域が輝く常盤協議会主催で「みんなで歩こう会」が行われました

12月12日(土)人と地域が輝く常盤協議会の主催で『歴史の町ときわを楽しもう!』をテーマに「みんなで歩こう会」が実施されました。本年度は、コロナ禍により、従来の行事を通して地域の方々と触れ合う機会も減少しています。この行事は、このような時だからこそ感染対策に十分対応したうえで、ふれあいと健康づくりの一助のため企画されました。共催の学区団体は、社会福祉協議会、体育振興会、青少年育成会議、健康推進員、民生委員児童委員協議会、交通安全協会常盤支部、及び草津市スポーツ推進委員です。内容は、学区の南部地域を歩き、常盤学区の史跡を巡りながら約6kmのコースをウォーキングする催しです。



12月とは思えない暖かい、晴れた朝に25名の方々が常盤まちづくりセンターに集合されました。

怪我をしないようにラジオ体操で手足や体をほぐしてから出発です。まずは志那中栗東線に沿った広い歩道を進みました。最初のポイント、安羅神社でボランティアの古市さんをお待ちかね。ここから歴史話に耳を傾けつつ進行されていきました。由緒のある建物や文物を眺め休憩を挟みながら、田んぼの側道、春風のような心地よい風、キラキラと輝く柳平湖やヨシ群から聞こえる小鳥の声、農作業も休憩中の静かな農道などの中を、親しい方との会話を楽しみながら歩を運ぶ。顔に付けたマスクが今の状況を感じさせましたが、今回の企画はいつもと同じウォーキングを楽しませてくれました。



次回は令和3年10月に学区の北部地域を歩く予定です。たくさんのご参加をお待ちしています。

常盤まちづくりセンター

皆揃って出発です。はつらつと歩きます。

安羅神社(穴村町)

ここまで900m 少し汗ばみました。

宝光寺(北大萱町)

1.6kmを歩きました しっかり給水します。

橘堂・慈音尼(吉田町)

2.1km。歩くのにちょうど良い気候です。

吉田家住宅(吉田町)

橘堂から100m進んだところにあります。

三大神社(吉田町)

表通りに出ると大きな鳥居が目印です。

志那神社(志那町)

3.1km。ここまででちょうど半分の距離です。

蓮海寺(志那町)

3.9km。ここから志那町グラウンドを通り浮舟公園へ向かいます。

浮舟公園(志那中町)

4.6km。旧穴村港の角を右に折れて進みます。途中、極楽寺を見て志那中町内に入ります。

惣社神社(志那中町)

5.8km。もう少しです。

常盤まちづくりセンター

到着。6.1kmを完遂です。



安羅神社



宝光寺



吉田家住宅



吉田町から志那町へと歩く



志那町多目的公園内を歩く



浮舟公園の側道を歩く

## ひとり暮らしの高齢者事業

12月5日(土)常盤学区で毎年数回行ってきています「ひとり暮らしの高齢者事業」が実施されました。学区の社会福祉協議会、健康推進員、健康推進協力員の方々が集い、朝8時から調理を始められ、心を込めて手作りされたお弁当59食を民生委員児童委員協議会の方々が、各家庭の皆様へ最近の健康なども伺いながら配られています。

かやくご飯、柔らかい牛すき焼き肉等が盛り付けられたお弁当



健康推進員、健康推進協力員の方々のお弁当作り

## 青少年育成会議「すこやかセミナー」

12月9日(水)青少年育成会議主催で「すこやかセミナー」が開催されました。セミナーには草津市立青少年センター・あすくる草津所長の杉山泰之さんを迎えました。「青少年健全育成において大切にしたいこと」をテーマに犯罪青少年や不良青少年が、社会に適応し生活できるように支援するプログラムについての話をされました。・しつけと体罰の違いのこと・本人の力を引き出すためには、まず本人に自信と安心を持たせることが大事なこと。また、指導する側としては・子どもが行なうことに常に感謝の気持ちを持つこと・子どもの考え方を聞き一緒に考えながらも、最後は子ども自身で決めさせること、そして常に子どもに対し、言葉や態度でメッセージを送り続けることが、子どもの社会性を育てることに大切な役割を果たすこと、等についての話をされました。異なる世代との向き合い方についても参考になる内容でした。



講師の杉山泰之さん

## 消防団第6分団の年末夜警活動

12月27日(日)～30日(水)まで、草津市消防団第6分団による恒例の夜間警備が行なわれました。年末年始の常盤学区各町内が例年とは異なる静けさの中、地域パトロール活動に出発されました。

コロナ感染は草津市でも予断を許さない状況ですが消防団では、ひとたび災害が発生すれば、どのような状況下においても、万全の態勢で臨むことができるよう、日頃から中断なく訓練をされています。



夜9時、点呼をとり、これから夜間警備巡回の開始です



第6分団消防車に乗り込み出発です

## 交通安全協会の街頭啓発活動

草津市交通安全協会常盤支部では、毎月20日を街頭啓発日として活動されています。冬季期間は夕刻5時を過ぎると暗くなりはじめ、寒さも厳しい中、シートベルトの着用啓発をはじめ、走行車や歩行者への交通安全への注意喚起を行なっています。また『啓発活動車』による各町内での安全パトロールも行われています。



交通安全協会の啓発活動車

## メロン街道と志那町交差点通学路の信号待機場所が地元の方の御協力で広く安全になりました



車の右・左折時には危険だった信号待機場所に鉄性の柵も付けられて広く安全になりました。右写真は以前の同待機場所。

## ふれあいカフェ 琴楽里(大正琴演奏)も特別演奏

1月9日(土)、毎月第2週の土曜日に常盤まちづくりセンターで開催しています「ふれあいカフェ」活動も、皆様の応援をいただき、9月の開始月から5ヶ月経ちました。新年の1月には、学区自主教室として練習をされている大正琴グループ「琴楽里(きらり)」の皆さんが、着物姿で花を添え素敵な演奏をしていただきました。

皆が知っている朝ドラのテーマ曲や、歌謡曲を演奏され、コーヒーと音楽のある時間を楽しんで頂きました。

ふれあいカフェは、今後も続けていきますので、ぜひお気軽にお友達とご来場ください。



## 「緑のはらぺっこ食堂」I.キャンパス

I.キャンパス(アイドットキャンパス)主催で常盤まちづくりセンターにて定期的に「緑のはらぺっこ食堂」が開催されています。「緑のはらぺっこ食堂」では、小学生の子どもたちと一緒に昼ご飯を考え、作り、みんなで食べて、みんなで考えながら自由に遊びます。1月23日(土)は、コロナウィルス感染防止の為にいつもとは少し変えて「はらぺっこのコロケやさん」と題し開催されました。お昼前に小さな赤ちゃんから小学生、中学生と保護者49名が参加、ボランティアスタッフが手づくりされた「おでんとコロケ」を、テーブルの間隔をとりながら静かに、仲良くみんなで食べるだけの行事で進められましたが、参加された皆さんのうれしそうな笑顔がありました。



## 今年も常盤の小学生、町内会、草津市企業の有志でヨシ刈り

1月8日(金)今年のびわ湖でのヨシ刈りは、この冬の一番の寒さ、マイナス気温の中、常盤小学校6年生が、皆で道の駅くさつ前のヨシ群生地で、毎年恒例のヨシ刈りを行ないました。小学生たちは、この後、毎年継続されているびわ湖の野鳥観察会も熱心に体験されました。



厳しい寒さも思い出です。小学6年生の皆で行ったヨシ刈り

次の週の1月16日(土)は、草津ヨシ松明まつり実行委員会主催で、常盤学区の各町内会や市内の企業の皆さんが参集されてのヨシ刈りです。刈り取ったヨシは、7月開催の「ヨシ松明まつり」のクライマックス『松明点火』に使用するもので、この後、半年間寝かして乾燥させ、夏の祭本番を迎えていきます。



10時前、多くの方が集いました、



ヨシ刈りについての説明



さあヨシ刈りの開始です



刈る人、束ねる人、運ぶ人



刈取り後のヨシ群生地



軽トラック5台に積み上げられたヨシ束

## 健康講座「笑って笑ってリラックス」

2月15日(月)福祉・健康部会主催で、健康講座「笑って笑ってリラックス」が常盤まちづくりセンターで開催され40名の方が参加しました。前半は笑福亭爆笑さんの落語、後半はフィットネスインストラクター・中原今日子さんによる体操指導の2種類の内容で進められました。まず、爆笑さんお馴染みの「おじいさん、おばあさん」題材の落語話で大笑いをされ、後半の中原さん指導のゲーム形式の体操では、若干のしんどさと笑いのある楽しい講座となりました。体操講座では健康のために大切な「歩くこと」について、日常歩く歩数に1,000歩をプラスし無理なく行なうことから始めてみませんか、との提案もありました。常盤の自然の中で、歩くことを始めてみませんか。



上は笑福亭爆笑さん。  
左は中原今日子さん  
指導の肩関節体操

## 常盤協議会 防犯パトロール用ベスト

『人と地域が輝く常盤協議会』では、学区内での様々なパトロール活動をされる皆様に着用していただき、地域の交通事故防止や防犯活動時に、こども達の安全や反射ベルトの装着により夜間パトロールされる方への安全も守る為に黄色の「パトロール用ベスト」を作成、各町に配布し活用いただいています。



「令和2年度「広報ときわ」の編纂業務を進められた広報委員は下記の方々です。一年間御苦労様でした。

- ◆委員長：山本寛 ◆小川雅嗣、奥野喜久雄、黒川義和、中井雅典、中島照幸、西中利幸、西村博次、福谷義孝、藤田真矢

(敬称略、あいうえお順)

## 常盤学区 やすらぎ学級閉講式実施

2月8日(月)常盤学区やすらぎ学級の令和2年度活動の総括として「第6回講座と閉講式」が常盤まちづくりセンターで開催され、学級生40名が参加しました。講座では、フルート奏者 石田美知世さんと、ピアノ奏者 大原麻衣さんのデュオ演奏が行われ、参加者は数々の懐かしいメロディに聞き入り、穏やかなひとときを過ごしました。本年度のやすらぎ学級の各講座では、参加者、出演者、スタッフ等の感染対策に十分対応しながら進められ予定された6回の全講座が無事に実施されました。人権講座、防災学習、環境講座、グラウンドゴルフ大会、健康講座の全講座に出席の16名の方々には、閉講式で表彰し記念品が渡されました。



令和3年度(2021年)学区やすらぎ学級生募集案内チラシは、4月初旬に学区の全家庭に配布予定です。入会をお待ちいたします。

## 琵琶湖岸 冬の風物詩「しぶき氷」

1月8日(金)早朝、この冬一番の厳しい寒さと常盤特有の強風により志那の湖岸に「しぶき氷」が現れました。しぶき氷は氷点下と強風の環境で、湖の波しぶきが岸辺の草木や石などに当たって凍り付く現象です。以前には冬の風物詩として、カメラマンに早朝の題材として人気でしたが、ここ数年では「しぶき氷」の現象は真冬でも、びわ湖の北部に行かなければ見ることも少なくなりました。今回は、志那中町の木下さんからの投稿写真を掲載しました。

